

新会員、勧誘されている方へ

# 創価学会に不安 を感じていませんか。

お困りの方はご連絡ください。

## 学会員からの主な相談内容

1. 世話を受けていたら強引に入会させられた
2. 脱会後に学会員が何をしてくるか不安だ
3. うつ病で働くことができない
4. 財務(寄付)に疑問を感じる
5. 親族の会員から嫌な目にあっている
6. 教義の疑問に幹部は答えられない
7. 婚約者の親が学会に反対し結婚できない
8. 組織の人たちに思いやりがない
9. 御本尊に祈っても良くならない
10. 自分は未入会だが妻(夫)を脱会させたい

と様々な相談が会員やご家族から寄せられています。

## あなたもこんな経験ありませんか？

### 学会員の勧誘にご注意〈例〉

当初は学会員と名乗らず、「仕事や様々な世話をされ、断り切れない状況の中で、入会させられた」という相談が数多く寄せられています。

その方々は、すぐに学会はおかしいと感じ、脱会したいと思うものの、恩を着せられたことで踏み切れないで苦しい思いをされ相談を寄せてくるのです。

## 学会の主要活動

**選挙活動**  
選挙活動に功德があるなどと、かり立てますが、大聖人の仏法とは無縁です。

**多額の寄付金集め**  
三宝への供養でないものは福運にはなりません。

**聖教新聞の販売活動**  
ノルマ達成のため自腹で5部10部を購読する会員も。

【日蓮大聖人の教えとは無関係の活動】



創価学会は平成3年11月28日に日蓮正宗から破門されています。

# 戒壇の大御本尊は信仰の根本

「日蓮大聖人のご本懐は一閻浮提総与の弘安二年十月十二日の御本尊にあることは間違いなく（中略）これは世界唯一の本尊であり、日蓮正宗は最高にして唯一の宗教である」（折伏教典）

## 学会指導の変節

「南無妙法蓮華經の大法は、第三祖日目上人、御歴代の御法主上人へと受け継がれ、現在では御当代御法主日顕上人猊下に御相承なされている。本門戒壇の大御本尊を信じ、仏祖三宝尊への報恩感謝が、信心の根本なのである」（池田大作『広布と人生を語る』6）



破門後

「本門戒壇の板御本尊、なんだ寛尊、信心の中にしか本尊はないんです、ただのモノです。」（池田大作 平成5年9月7日）

## 真の広宣流布は戒壇の大御本尊が根源

創価学会では、広宣流布とは、世界各国に会員が拡大することだと考えているようです。しかし真の広宣流布とは、日蓮大聖人が、

「本門の本尊、妙法蓮華經の五字を以て閻浮提に広宣流布せしめんか」（『顕仏未来記』）と仰せのように、日蓮大聖人の三大秘法に基づく本門の本尊流布のことをいうのです。

戒壇の大御本尊と決別（平成26年11月）した学会に、御遺命の広宣流布はできません。

## 大石寺は大御本尊在す靈山浄土

創価学会は、「大石寺に参詣すれば、功德どころか、大聖人の御叱りを受けて、罰を受けるだけ」（教宣ハンドブック 2008 創価学会教宣部発行）などと、宗祖日蓮大聖人の御魂魄まします総本山大石寺を誹謗し、登山参詣を中傷する大謗法を犯しています。

総本山大石寺には、日蓮大聖人の御当体である本門戒壇の大御本尊が厳護されています。また、大聖人以来の血脈を所持される御法主上人がおられます。したがって、総本山大石寺は、日蓮大聖人の仏法の一切と、その御精神が脈々と息づいている信仰の靈地なのです。

日蓮大聖人は『南条殿御返事』に、「参詣遙かに中絶せり、急ぎ急ぎに來臨を企つべし」と仰せられ、参詣が一時途絶えた南条時光殿に対して、大聖人のもとに急いで登山参詣するよう促されています。



## ニセ本尊は恐ろしい毒薬

「日蓮正宗の御本尊をマネて作ってみたところが、それこそ馬の骨なのであります。否、恐ろしい毒薬の働きをもつのであります」（『大白蓮華』第62号）



戸田会長

日蓮正宗の御本尊を勝手に複製した学会のニセ本尊は、戒壇の大御本尊からの血脈もかよわない魔札です。したがって、ニセ本尊を拝んで、「功德があった」などということは魔の通力と呼ぶべきものなのです。

日蓮正宗 法遍寺

愛知県尾張旭市城山町三ツ池 6075 番 1

☎ 0561-54-9226

